

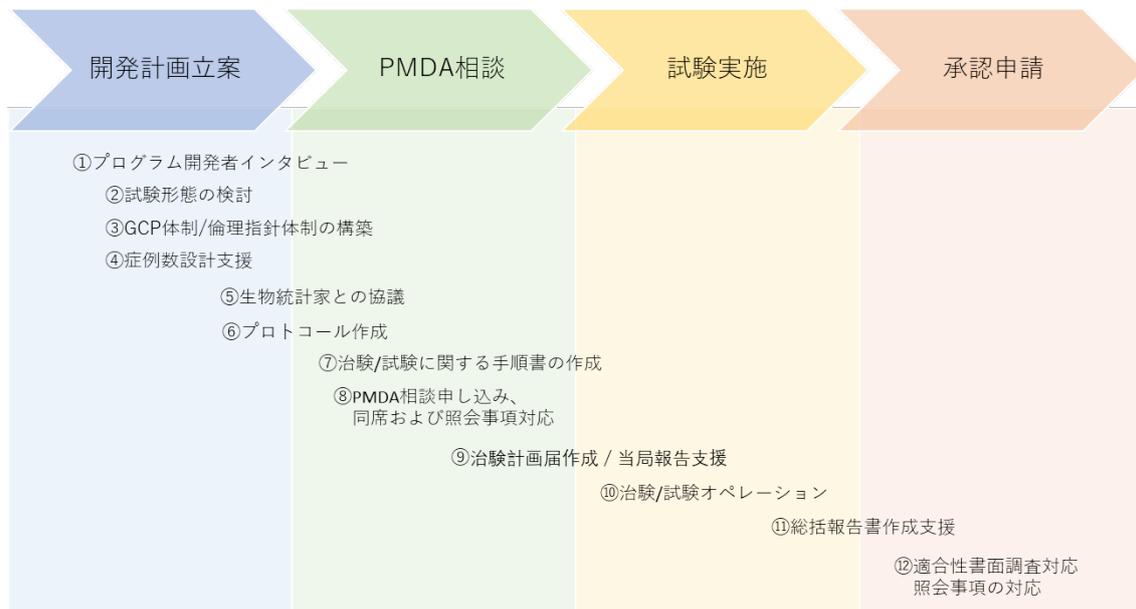
AI・デジタルヘルス関連サービスのご案内



近年科学技術の発展に伴い新たに様々なプログラムが開発、利用されています。このようなプログラムの中には従来の医療機器と同様に疾病の診断、治療、予防を目的としたものも現れてきています。薬機法に基づき規制される医療機器プログラムは（SaMD: Software as a Medical Device）と呼ばれ、臨床開発の視点からはおおよそ以下の3種類に分類されると考えられます。

- ① AI 診断（診断補助）アプリ／プログラム
- ② AI を使用しない診断（診断補助）アプリ
- ③ 治療（治療補助）アプリ

MPI ではデバイス・アプリケーション開発サポートセンターを設置し、経験のある担当者が下記の各段階でのコンサルティングサービスを含め、トータル的な受託サポートが可能です。近年はベンチャー企業様/アカデミア様による SaMD 開発が増加しておりますが、MPI はそのような顧客に対する支援経験も豊富であり、開発戦略検討・開発体制構築時点からの一貫したサービスをご提供できます。



※当サービスは、お客様の要望に合わせて、一部の業務のご依頼も可能です。